



2025年8月12日

各位

インフラファンド発行者名
東京インフラ・エネルギー投資法人
代表者名 執行役員 永森 利彦
(コード番号 9285)

管理会社名
東京インフラアセットマネジメント株式会社
代表者名 代表取締役社長 永森 利彦
問合せ先 執行役員財務企画本部長
兼財務経理部長 真栄田 義人
(TEL: 03-6551-2833)

北陸地方及び九州地方の記録的大雨による運用資産への影響に関するお知らせ

この度の記録的大雨により、被災された皆様には衷心よりお見舞い申し上げます。
当該記録的大雨による東京インフラ・エネルギー投資法人（以下「本投資法人」といいます。）の保有する太陽光発電設備への影響について、下記のとおりお知らせいたします。

記

本投資法人は、北陸地方に TI 島太陽光発電所（富山県小矢部市：パネル出力：1,434.16kW）、TI 福井太陽光発電所（福井県福井市：パネル出力：1,857.17kW）及び TI 桜太陽光発電所（富山県小矢部市：パネル出力：2,557.64kW）を保有し、九州地方に TI 霧島太陽光発電所（鹿児島県霧島市：パネル出力 17,140.2kW）、TI 大津太陽光発電所（熊本県菊池郡大津町：パネル出力 1,056.00kW）及び TI 芦北太陽光発電所（熊本県葦北郡芦北町：パネル出力 3,016.44kW）を保有しております。

本投資法人では発電状況データ及び現地監視カメラのモニタリングによりリアルタイムで現地状況を監視しております。また、一部の発電所については安全に配慮しつつ現地確認も実施いたしました。

この結果、8月12日午後4時30分現在、TI 桜太陽光発電所において発電所全体の稼働停止を確認しております。この停止は8月7日より発生し、当該発電所が連系する北陸電力送配電株式会社の送電網の一部で土砂崩れが発生した影響によるものと報告を受けております。送電網の復旧時期については現時点では未定です。なお、当該発電所の現地確認時には、発電設備自体への大きな物理的被害は確認されておられません。

その他の発電所については、一部で系統側不具合等により一時的な発電停止が見られたものの、短時間で復旧し、その後も通常どおり運転しております。

今後につきましては、TI 桜太陽光発電所が連系する送電網の復旧時期等及び、その他九州地方等の太陽光発電所においても引き続き確認作業を継続し、運用に影響を与える状況が判明した場合には、速やかにお知らせいたします。

以上

※本投資法人のホームページアドレス：<https://www.tokyo-infra.com/>